

X
EX ECUTE
EX PLORE
E FFECT
EX CELLENT
EX PERT

2015 - FEBRUARY -

2 月号

EXE TIMES

Hang On 1st!

デキる・デキない、を考えている人間には何もやってこない。
ヤルと決めたらヤルだけである。

EXE のホームページアドレス

<http://www.exe-ac.jp>

検 索

学力の判断基準は？

「成績が伸びた…」「できるようになった…」とか「成績が下がった…」「デキなくなった…」という表現を良く生徒さんも保護者様も使いますが、その判断基準はいったい何でしょうか？

EXE では、学力の判断基準は基本的に塾内で実施している模擬試験[茨城統一テスト(/茨城全県模試)・育伸テスト]で考えています。

<定期テストは範囲が決まっているテスト>

確かに学校の定期テストや実力テストが一番身近で分かり易い学力の尺度ではあります。しかし、定期テストは範囲が決まっているテストであり、ほとんどの場合がワークからそのまま出題されます。定期テストで判るのは実際の学力ではなく、直前の努力といえます。

<校内順位しか判らない・学校間格差は？>

実力テストは定期テストよりも少しましですが、結局はそれぞれの中学校の中の順位しか判りません。高校入試を考えた場合、県内ほぼ全ての同学年の生徒が対象となるわけですから、定期テストを学力の判断基準として考えることには無理があります。定期テストでどの中学校も同じ問題を使用しているのならいいのですが、問題自体が学校により異なり、学校間格差があります。したがって定期テストの点数・学校内の順位は学力の判断基準としても、志望校の判定基準としてもあまりに大雑把過ぎるわけです。

<定期テストは内申点にも影響するのでは？>

もちろん、定期テストを無視してもいいなどと言うつもりはありません。内申点に影響するのも確かです。しかし、しっかりした学力さえ身につければ、限られた出題範囲の定期テストであたふたすることもないわけです。

<入試の学力点と内申点の関係>

保護者会でも申し上げている通り、現在の茨城県立高校入試においては学力点が高い方が合格し易い仕組みになっています。高校によってはいくら内申点が悪くても学力点が基準点に達しないと合格できない場合があります。

<保護者様へのお願い>

保護者様とご面談をさせていただく際も模擬試験のデータに基づいて判断しており、学校の定期テストの点数・順位などで進路指導をすることは一切ありません。ほとんどの(マトモな)塾はそうしているはずです。模擬試験のデータがなくて進路指導をすることができるのが不思議なくらいです。

敢えて「学力の判断基準」についてお話しさせていただいているのは、生徒さんにとって大事な将来の分岐点の一つとなる進路指導の際に、保護者様と**EXE**の講師とで共通の認識・基準で考えを進めたいと考えているからです。御兄弟・姉妹でまだ通塾を考えていらっしゃる場合でも模擬試験の受験は可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

= 県立高等学校入学者選抜までの日程 =

県立高等学校入学者選抜 願書提出期間 2月10日(火)～13日(金)
[県立高等学校入学者選抜 志願先変更 2月19日(木)～20日(金)]

県立高等学校入学者選抜 (学力試験) 3月4日(水)

[県立高等学校入学者選抜 (特色選抜) 3月5日(木)]

県立高等学校入学者選抜 合格発表 3月12日(木)

<入試まで残り 40 日の勉強>

まず知識中心の教科の徹底復習です。理科・社会は確実に点数を取りやすい教科です。特に、英数国のいずれかの教科に不安がある場合、理科・社会は実に有効です。教科書の図表・資料集・地図帳は活用次第で援軍となるでしょう。

英語は英数国の中では知識量がものを言う部分が大い教科ですので単語練習を怠ってでは足元を掬われます。教科書の内容は出題されやすいですので、会話表現・慣用表現についてももう一度チェックしておく必要があります。

さらに県立高校の入試問題には「論述」があります。予々申し上げてきたとおり「論述」の部分の採点基準は高校によって異なります。しかもその採点基準は公表されていませんので、その部分の点数は計算が難しいです。できることは、少しでも完璧な答えに近づけることです。「大体これくらいで…」と済ませてきた部分をもう一度確認することはできるはずです。

何よりも大事なことは、デキルところで間違えないことです。数学の計算問題のミスなどは致命的です。デキルかどうか判らないところで時間を費やすよりは計算問題を確実に得点していく方がむしろ高い得点に結びつけられることもあります。

そして、日々の学習。英語の音読・単語練習、数学の計算練習、国語の意味調べは欠かさずに行うようにしてください。「継続は力なり」です。

まだ終わってないから 終わりじゃない!

中3生は私立高校入学試験の合格発表の結果がそろそろ出揃ってきたところです。結果は悲喜交々。それとともに各中学校でも三者面談が行われ、早々と県立高校入試の願書提出を迫られているようです。受験校決定は確かに大切なことですが、そればかりに気を取られて勉強が手につかないようでは本末転倒です。本筋を外れています。

残された時間はひと月余り。ここまでの努力を活かすも殺すもこれから。確かに、入試ひと月前だけ勉強しても学力は上がりません。しかし、ここまで受験に正面から向き合ってきた**EXE**生にとっては、これから受験までのひと月は、今までの努力を形にしていける「大切な時間」なのです。今まで身につけてきた知識に漏れはないのか、曖昧に通り過ぎてきたところはないのか…など、入試に向けて調整していかなければなりません。ペンキ塗りにしても、彫刻にしても、どんなものにも「仕上げ」が必要です。「仕上げ」で手を抜くと上手く行くものも上手く行かなくなるのです。

ここからの残されたひと月余り。もう時間がないといってもその長さは40日と夏期講習で過ごした時間に匹敵します。入試はまだ終わってません。だから、勉強もまだ終わりじゃないはず。デキることを一つでも増やすこと。今日の勉強はもう終り、と思ったその瞬間にもう一つやってみる気持ちになってみるのです。成功への扉はそこから開いていくのです。

例年、県立高校入試本番間近となりますと、第一志望校なだけに生徒さんの緊張も殊更です。その直前の大事な時期を独りで過ごすとなると、どうしても「他の生徒さんはどうしているのだろうか…果たして合格できるのだろうか…」など疑心暗鬼になり、不安に駆られるものです。

内容的にも、直前にやったことはやはり一番記憶に残るものです。直前のこの時期、落ち着いて最後の確認をし、万全の態勢で入試に臨んでいただくために直前講習を設けております。

※ 学習や進路についての相談等がございましたら、随時お受けいたします。いつでもお気軽にご連絡ください。

県立高校入試対策 《直前講習》

2月28日(土)
3月1日(日)
3月2日(月) [壮行会]

後日、各校舎より申込書を配布いたします。
詳しくはそちらをご覧ください。

2015
茨城全県模試
予定

- ◆ 実施予定：6月中旬・11月上旬（年間2回）
- ◆ 対象：中1～中3生

昨年11月に実施された茨城統一テスト協議会・新教研共催の「茨城全県模試」が今年も実施されます。

昨年は中3生1回のみの実施でしたが、今年の中1～中3生まで年間2回実施される運びとなります。

中2生 授業曜日変更のお知らせ

中2生は**3月9日(月)**から
「**月・水・金**」に、授業日が変更になります！

中2生は、この3月で県立高校入試まで1年を切ります。
早い段階から受験を意識した学習に移行してもらうため
授業曜日が月・水・金曜日になり、中3の受験態勢へと移行いたします。

◆英・数・国（月・水・金曜日）

◆理・社（土曜日）※受講者のみ

※3月の授業料は2年生の料金のままです。

3月9日以降、2年時の総復習に入り、学習内容も新学年に備えます。それに伴い友人紹介（友情割引）を実施します。やる気のある生徒さんが多ければ、そのやる気は教室全体に浸透していきます。そしてその行動が「標準化」されていきます。ですから、友人紹介はその学習の環境づくりの一つであると考えて実施しております。

何卒ご理解・ご協力の程、宜しくお願いします。

※中1生は従来通り。

火・木曜日（英・数・国）
土曜日（理・社）

小5・6/中1・2・3生 《月例テスト》実施のご案内

＜中学生＞ - 茨城統一テスト -
2月1日(日)

※中3生は最終の茨城統一テストです。
※2月3日(火)はテスト処理日のため休講となります。

＜小学生＞ - 育伸テスト -
2月5日(木)・6日(金)／国・算
7日(土)／理・社

※各校舎より詳しい案内を配布しております。

小6生 《保護者面談》のお知らせ

2月12日(木) ～ 2月20日(金)

小6生を対象に保護者面談を実施いたします。
中学入学に際し、中学における現状・今後の学習などについてお話する機会を持ちたいと思います。
お忙しいとは存じますが、是非ともご参加くださいますよう宜しくお願いいたします。

※後日、申込用紙を配布いたします。詳細はそちらをご覧ください。

2月以降
from February
予定
休講日

2/1日(日) 月例テスト(中学生)
3日(火) テスト処理日
5日～7日 月例テスト(小学生)
8日(日) 休講日
11日(水) 休講日
15日(日) 休講日
22日(日) 休講日
27日(金) 中3通常授業終了日
28日(土) 中3直前講習①
3/1日(日) 中3直前講習②
2日(月) 中3直前講習③壮行会
4日(水) 県立高校入学試験
12日(木) 県立高校合格者発表

編集後記

何かにつけ「潤いのある生活」をするには、どんなことでも「目標」を持つことである。趣味でも何でも構わない。他人から見たら馬鹿げたことでも、それがいかに些細なことであろうと関係ない。小さな目標の達成は心に光をあててくれる。今年はあることが、こんなことが、と考えることだけでも気分は変わるものだし、それを見ている周りも心が和む。目標を持たない人は、周りが見えているだけでツラくなるのをご存じなのだろうか…。一つのペシミズムはまた新たなペシミズムを生むだけである。

編集 臥居猫